



夢もつ子 No.140

文部科学大臣メッセージ～児童虐待防止推進月間

11月は「児童虐待防止推進月間」となっています。子育てについて改めて振り返り、お子様の健やかな成長のために今後も「学校」「保護者」「地域」の皆で手を取り合っていけたらと考えています。

先日、文部科学大臣から次のメッセージが発出されていますので紹介します。

11月は児童虐待防止推進月間です。

子供たちへの虐待は、児童相談所の相談対応件数（速報値）が初めて20万件を超えるなど、極めて深刻な状況です。

新型コロナウイルス感染症の影響による生活不安やストレス等に伴い、児童虐待のリスクが一層高まっています。児童虐待により子供たちが傷つき、亡くなるようなことは、何としても無くさなければなりません。

虐待は、殴る、蹴るといった身体的虐待ではありません。言葉で脅す、無視するなどの心理的虐待、家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にするなどのネグレクトや性的虐待もあります。いずれも子供たちの心身に深い傷を残します。

保護者の皆さま、大切なお子さまの健やかな成長のため、「虐待はしない」と誓ってください。心に余裕がない時はストレスの解消など、皆さま自身が休むことも大切です。子育てに不安や悩みがある時には、身近な人に相談したり、自治体の相談窓口等を頼ったりしてください。

学校関係者の皆さま、日頃から子供たちと接する中で、児童虐待と疑われる事案に気付いた際は、速やかにチームとして対応し、市町村や児童相談所に通告するとともに、関係機関と連携して対応してください。

地域の皆さま、是非、子供や保護者の様子に関心を持って見守ってください。不自然な傷のある子供や子供の養育に無関心な保護者など、虐待が疑われるサインに気付いた際は、最寄りの児童相談所に繋がる全国共通ダイヤル「189」

（“いちはやく”）に相談・通告してください。

児童虐待の防止には、家庭・学校・地域が一丸となって子供たちを見守り、育てることが重要です。文部科学省としても、関係省庁とともに取組を推進してまいります。皆さまの御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

令和3年11月
文部科学大臣

末松信介

薬物乱用防止教室

11月9日(火)に6年生対象に「薬物乱用防止教室」を実施しました。ゲストティーチャーとして薬剤師の先生をお招きし、薬物の害、断ち切ろうとしても依存してしまうこと等、丁寧に指導いただきました。中でも「脳トレ」を使ったコーナーでは、ペアとなった児童と楽しみながら学習することができました。新型コロナウイルス感染症の感染状況も長崎市感染者0の日が続き、体育館で学年全員が一堂に会して行う久しぶりの学習でした。



児童生徒の携帯電話の利用に関する調査から

「児童生徒の携帯電話の利用状況に関する調査」へのご協力ありがとうございました。主な結果は以下の通りとなっています。

| | | |
|--------------------------------|------------|----------------------|
| Q1 家庭におけるテレビやゲーム、携帯電話利用のルールの有無 | ある 87% | ない 13% |
| Q2 ルールを守らせているか | 守らせている 89% | 守らせていない 5% わからない 6% |
| ※Q1で「ある」と回答した方のみ | | |
| Q3 長崎っ子の約束を知っているか | 知っている 74% | 知らない 26% |
| ※メディアルールの徹底・ネット・電子メディアの利用は9時まで | | |
| Q4 児童に端末機器を使わせているか | 使わせている 89% | 使わせていない 11% |
| Q5 夜9時までの通信機器の利用 | 守らせている 78% | 守らせていない 19% わからない 3% |
| ※Q4で「使わせている」と回答した方のみ | | |

保護者の方の意識が高くルールをしっかり作り、守らせている家庭が多いことがわかりました。しかし通信機器利用「夜9時まで」の値が低く、心配しています。SNSや通信型ゲームでのトラブルが本校でも起きています。ぜひルールの徹底をご家庭でもよろしくお願いします。

就学時健康診断

令和4年度入学児童を対象にした「就学時健康診断」を10日(水)に実施しました。本校校区に在住の132名が来校し、体育館と2年教室に分かれて、就学に関する説明を受けました。その後、歯科検診、内科検診、面談を受けました。どの子も初めて訪れる学校に瞳輝かせていました。

おめでとう！がんばりました

☆ 第71回西九州小中学生書道大会 銅賞 1年 OOさん

☆ ヤマハエレクトーンファスティバル2021長崎大会 アンサンブル部門 金賞 OOさん